

この度は、「薬剤師国家試験対策参考書[改訂第 11 版]⑤薬理」をご購入いただき、誠に有難うございます。  
 本書について、以下のとおり補足及び訂正させていただきます。  
 ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒宜しく願い申し上げます。

薬学ゼミナール編集 青本[改訂第 11 版]⑤薬理 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P27 図●Gs タンパク質共役型受容体の情報伝達	アデニル酸シクラーゼ抑制	アデニル酸シクラーゼ <u>活性化</u>
P90 メモ欄	プロカテロールの内服は気管支喘息の発作治療薬として、外用は長期管理薬として用いられる。	プロカテロールは、 <u>内服薬を気管支喘息の長期管理薬として、吸入剤を発作治療薬として利用する。</u>
P95 図●選択的アドレナリン $\alpha_1$ 受容体遮断薬の特徴	ナフトピジルは $\alpha_{1D}$ 及び $\alpha_{1B}$ 受容体への選択性が高い	ナフトピジルは $\alpha_{1D}$ 及び $\alpha_{1A}$ 受容体への選択性が高い
P262 図●IL-2 産生・分泌抑制を起こす免疫抑制薬の特徴 シクロスポリンの構造式 下	Abu=(2S)-2-アミノ酸酪	Abu=(2S)-2-アミノ <u>酪酸</u>
P297 メモ欄 ▶*1 5 行目	……解離が遅い。……	…… <u>解離が速い</u> 。……
P335 (1)血小板血栓(一次止血) 12 行目	……セロトニン(5-HT)、トロンボキサン $A_2$ (TXA <sub>2</sub> )が放出され……	……セロトニン(5-HT)や、 <u>細胞膜構成脂質に由来するトロンボキサン <math>A_2</math>(TXA<sub>2</sub>)</u> が放出され、……
P309 メモ欄		削除
P361 〈炭酸脱水酵素阻害薬〉特徴 ①8 行目	……→利用作用	……→ <u>利尿作用</u>
P361 〈炭酸脱水酵素阻害薬〉特徴 ②4 行目	……→利用作用	……→ <u>利尿作用</u>
P364 〈カリウム保持性利尿薬〉特徴 3 行目	…… <u><math>Na^+</math>-<math>K^+</math>交換系、尿細管腔側の <math>K^+</math>チャンネルの発現亢進</u> →……	…… <u><math>Na^+</math>-<math>K^+</math>交換系の発現抑制</u> →……
P379 3 気管支喘息治療薬、COPD 治療薬 5 行目	……長時間作用型 $\beta_2$ 受容体遮断薬を併用する。……	……長時間作用型 $\beta_2$ 受容体 <u>刺激薬</u> を併用する。……
P381 メモ欄 ▶*2	……長時間作用型 $\beta_2$ 受容体遮断薬 ……	……長時間作用型 $\beta_2$ 受容体 <u>刺激薬</u> ……
P473 メモ欄		削除
P531 ダプトマイシン(注射)〈副作用〉	重症筋無力症、腎障害など	<u>横紋筋融解症</u> 、腎障害など
P559 レムデシビル特徴 3 行目	……ヌクレオシド三リン酸型と活性代謝物となる	……ヌクレオシド三リン酸型の <u>活性代謝物</u> となる
P630 索引 アメナメビル	549	<u>558</u>

薬学ゼミナール編集 青問〔改訂第 11 版〕⑤薬理 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P253 問 9 解説 5 1 行目	カプトプリルなどの ACE 阻害薬は、キマ ーゼや他の非 ACE 経路由来による Ang II の産生は阻害せず、RAA 系を十 分に抑制できない。そのため、ACE 阻 害薬.....	ACE 阻害薬.....
P594 問 262 選択 肢 3	ホスホジエステラーゼ II を.....	ホスホジエステラーゼ III を.....

※本書記載の参照頁“→「第〇章 〇.〇.〇 ……」p.〇参照”は、該当の内容が記載されている〇.〇.〇が始まる頁を示しております。